

# ほう とく ゆめ 報徳の心と夢のある掛川に



地いきボランティアが育てたシオーネ前の菜の花ばたけ

ここまで金次郎さんの報徳の教えをたくさん学んできたね。掛川市では、この教えを今でも受けつぎ、さらに広げているよ。なにげなく当たり前のようにやっていることが、実は報徳の教えから来ているんだよ。



いろいろ勉強したから、今度は自分たちでいろいろ調べたり見学に行ったりしたいな。掛川市内には、金次郎さんの教えをさまざまなボランティア活動に生かしている学校もあるんだって。



掛川って報徳の教えがいっぱい生きているところなんだね。わたしの住んでいる地区や学校にもあるのかな。もしかしたら、わたしの家にもあるかもしれないね。



# 金次郎に学ぶ奉仕の心

倉真小学校「金次郎プロジェクト」



倉真小学校では、二宮金次郎の奉仕の心を学び、学校や地いきのためにさまざまなボランティア活動をしています。

この活動を「金次郎プロジェクト」といいます。



6年生が二宮金次郎について劇で楽しくしょうがいしているよ。



掛川市倉真は、金次郎の教えを広めた岡田良一郎の出身地です。

## 【金次郎を知る会】



## 【金次郎ボランティア】



ちく地区センターのそうじ



お祭り後のごみひろい



お宮そうじ



地いきの方と活動の相談

ボランティア活動は、わたしたちの学校や地いきでも行われているよ。みなさんも見つけてみよう。



# かがやく心が根づく掛川の学校

きん ろう  
**勤労**



みんなの学校でも  
報徳の教えが生きて  
いるんだよ。



し せい  
**至誠**

ほかにどんな活動が  
あるかな？



千浜小学校では「花いっぱい千浜小」を合言葉に、全校できれいな花だんを作っています。また、育てた苗を保護者に配ったり、近くの幼稚園や保育園、老人福祉施設におくったりして、花いっぱいの地いきにしています。



西郷小学校では、みどりの少年団として、ならこの里で行われた植樹祭に参加し、メグスリノキ、ブルーベリー、西洋シャクナゲの苗木を植えました。

城東中学校では、前年の電気使用量をもとに目標を決め、先生と生徒全員で節電に心がけています。その成果はグラフに表し、職員室前にはり出しています。



和田岡小学校では、友だちが気持ちよくあいさつをしてくれたとき、「あいさつって気持ちいい。」ということに気づき、特に一日の始まりの朝、はっきりとあいさつをするようにしています。



わたしの学校では  
アルミかんを  
集めているわ。



中央小学校では、大日本報徳社に行き、推薦など報徳の教えや金次郎のことについて学びました。

ぶん ど  
**分度**

すい じょう  
**推薦**

# 大日本報徳社を見学しよう



国指定重要文化財大日本報徳社

じょう  
掛川城の近くにある  
大日本報徳社を  
みんなは知っているかな？



たてものは  
見たことあるけど…  
報徳社って何だろう？



二宮金次郎の報徳の教えを広める活動を  
中心になって行っているところだよ。  
みんなの家の近くにも、報徳社があるんだよ。



大講堂大広間



ここに行けば、  
いろいろ調べられるね。  
みんなも見学に行って、  
お話を聞こう!!



## なせなせ 金次郎 ③

**Q1** 門には何て書いて  
あるんだろう？  
写真をよく見て  
ごらん。

**Q2** だれが掛川に報徳社を  
つくったのだろう？  
ヒントは、45ページに  
あるよ。

# ほうとく 掛川報徳マップ



掛川には、  
報徳に関係する  
たてものや場所が  
いろいろ  
あるんだよ。



じんじや おかだていあとち  
報徳神社・岡田邸跡地

報徳の森



くらみ  
倉真報徳社



にしやま  
西山報徳社

報徳の森

原田小学校



はつま  
初馬報徳社

原谷小学校

桜木小学校

倉真小学校



きほくがくしゃ  
冀北学舎

和田岡小学校

第二小学校

城北小学校

第一小学校

東山口小学校

- 大日本報徳社
- 報徳図書館
- 冀北学舎



とんべ  
富部報徳社

中央小学校

掛川インターチェンジ

西山口小学校

東海道新幹線  
東海道本線



おぬき  
小貫報徳社



うめぼし  
梅橋報徳社

曾我小学校

掛川信用金庫

東名高速道路

上内田小学校

風吹トンネル



いりやませ  
入山瀬報徳社

土方小学校

佐東小学校



にし の や  
西之谷報徳社



みねむかい  
嶺向報徳社

横須賀小学校

大坂小学校

中小学校

シオーネ

大淵小学校

千浜小学校

国道150号

# ゆめ 夢のあるまちづくり・人づくり



たまごから大事に育てたカメを海にかえしているところだよ。大きくなって、たまごを産みに帰ってくるための、すなはまをきれいにしておこうね。



かわいいカメだね



大きく育つといいね。

## みんなの力で住みよいまちづくり

かんきょう  
環境美化活動には、  
わたしも参加したよ。  
さんか

環境美化活動



エコバッグ運動



ちく  
地区の花づくり

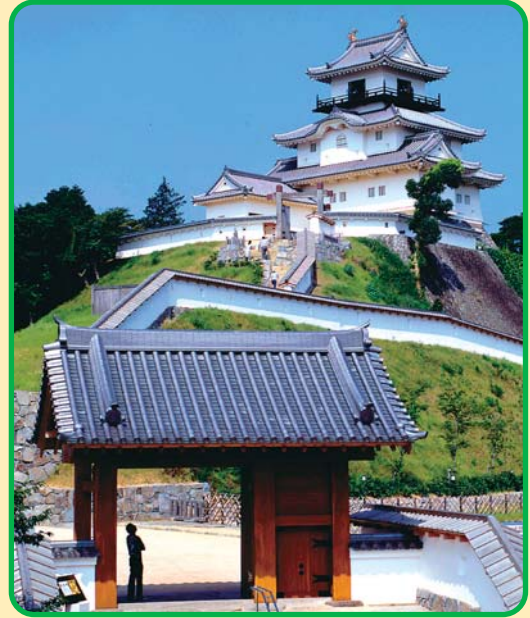




べんり  
便利に楽しくらせるまちにするために、  
掛川市のみんなが力を合わせて夢をかな  
えてきたんだよ。



しんかんせん  
新幹線掛川駅ができる  
しょうわ  
(昭和63年)



しょうてんしゅかく  
掛川城天守閣ができる  
へいせい  
(平成6年)



東名高速道路  
掛川インターチェンジができる  
(平成5年)

これからは、  
ぼくたちが夢をかなえて  
いきたいな。



## ◇掛川市で開かれた「全国報徳サミット」

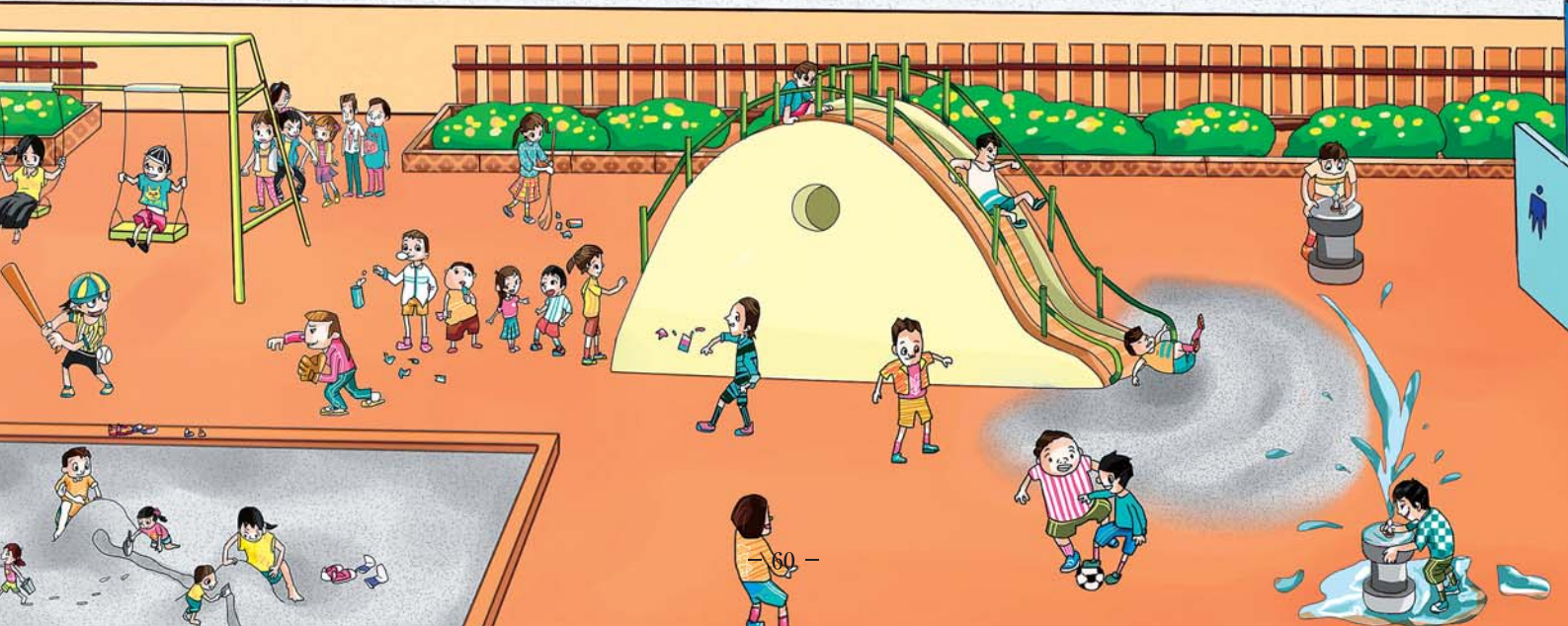


平成20年に、金次郎さんの教えをもとにま  
ちづくりをしている全国の人たちが掛川に集  
まって話し合いをしました。



# まちを歩いてみると

ほうとく  
報徳の教えが身について  
いるのはだれかな。







# どんな自分にかわってかな?



「この本を読み進んでいくうちに、  
金次郎さんがすごく親しみやすくなったね。」  
「ほうとく報徳の教えをわすれないでいると、心がゆたかになるわ。」  
「報徳ってむずかしいことではないね。  
いつも当たり前に行っていることに  
実は金次郎さんの教えが生きているんだね。」  
「自分をふり返ってみると、一生けん命やったことで  
だんだん自分がかわって来た様子わかるね。」  
「今の自分がどのくらいまでできるようになってきているか  
わたしたちといっしょにたしかめてみよう。」



上にいくほど  
力がついてると  
いうことだよ。



## 勤 勞

根気よくさい後まで  
仕事をする。

みんなのために  
仕事をする。



決められた仕事を  
きちんとする。

自分のことは  
自分でする。

## 至 誠

どんな人・生き物・  
物事に対しても真心  
をもってせつする。



真心をもってどんな  
人にもやさしくする。

相手の気持ちを  
大切にする。



「ありがとう」  
「ごめんなさい」が  
言える。

## 分 度

自分にあつた目ひよ  
うや決まりをつくつ  
て、計画的けいかくにすごす。  
(計画的にお金を使う  
など)



せつやく  
節約をする。



むだづかいをしない。  
・おこづかい  
・エコ運動  
(リサイクル、節水、  
節電など)



ものを大切に使う。

## 推 譲

いつでも  
みんなのことを  
考えて生活する。

人を助けたり  
力をかしたりする。  
(自分の力をゆずる)  
・ボランティア活動  
・ぼ金活動 など



人に席や道、じゅん  
番をゆずる。

## ■二宮金次郎略年譜

西暦	年号	歳	主要事項	お話との関わり
	江戸時代			
1787年	天明 7年	1	・二宮金次郎、小田原・栢山村で生まれる。	
1791年	寛政 3年	5	・酒匂川のていぼうがこわれ、川の水が流れ出し、父利右衛門の田のほとんどが荒れ地となる。	
1797年	同 9年	11	・父利右衛門、病気になる。	勉学にはげむ (P8)
1798年	同 10年	12	・病気の父に代わり、酒匂川ていぼうを直す工事に加わる。夜はわらじを作る。	金次郎のわらじ (P12)
1800年	同 12年	14	・父利右衛門、病気でなくなる。	
			・第二人を一度は奥津 <small>おくつ</small> の親せきの家に預ける。	
			・早朝より入会山 <small>いりあいやま</small> でたきぎをとる。	まきをせおった金次郎 (P16)
1802年	享和 2年	16	・母よし、病気でなくなる。	
			・酒匂川のこう水で田畑が全て流れてしまう。	
			・家族がはなればなれになり、金次郎は、おじの万兵衛の家に入る。	
1803年	同 3年	17	・アブラナから油をとり、あんどんの明かりに使う。	わたしの油 (P20)
			・荒れ地を田んぼにし、捨て苗を植え、稲を育てる。	捨て苗 (P24)
1812年	文化 9年	26	・服部十郎兵衛に仕える。	
1818年	文政 1年	32	・小田原藩主大久保忠真にたのまれ、服部家の立て直しを始める。	服部家の立て直し (P28)
1823年	同 6年	37	・小田原の住宅を売りはらい、桜町に移り住む。	岸右衛門 (P32)
1829年	同 12年	43	・成田山で断食修行をする。	
1831年	天保 2年	45	・藩主大久保忠真、尊徳 <small>そんとく</small> (二宮金次郎)の仕事ぶりをほめ、「以德報徳 <small>いとくほうとく</small> なり」と言う。	木の根ほり (P36)
1836年	同 7年	50	・報徳訓、できあがる。	
1837年	同 8年	51	・桜町の立て直しをする。	
1846年	弘化 3年	60	・倉真村に報徳の教えが広まる。	
1854年	安政 1年	68	・岡田良一郎、尊徳に入門する。	
1856年	同 3年	70	・二宮尊徳、病気でなくなる。	
1875年	明治 8年		・岡田佐平治 <small>とおとうみのくに</small> 、遠江国報徳社を発足させる。	
1877年	同 10年		・岡田良一郎、倉真に冀北学舎 <small>きほくがくしゃ</small> を開く。	岡田良一郎と冀北学舎 (P42)
1879年	同 12年		・岡田良一郎、報徳の考えを经营理念に掛川信用金庫をつくる。	
1880年	同 13年		・岡田良一郎、掛川中学校初代校長となる。	
1900年	同 23年		・風吹トンネルの工事が始まる。	風吹トンネル (P50)
1907年	同 40年		・報徳婦人会平和観音を建てる。	倉真財産区林 (P46)
1911年	同 44年		・岡田良一郎、社名を遠江国報徳社から大日本報徳社にかえる。	
1927年	昭和 2年		・報徳図書館が完成する。	

## ■参考文献1 (さらに詳しく調べたい人のための資料)

- 「おもしろくてやくにたつ子どもの伝記18二宮金次郎」 (ポプラ社) 木暮正夫  
ポプラポケット文庫「二宮金次郎」 (ポプラ社) 木暮正夫  
「学習漫画世界の伝記二宮金次郎」 (集英社) 笠原一男 監修  
「二宮金次郎農業の発展につくした偉人 (学習漫画世界の伝記)」 (集英社) 古城武司 著  
「子供のための伝記シリーズ4 二宮金次郎」 (新教育者連盟) 文:千葉ひろこ 絵:えんどうえみこ  
「新わたしたちの掛川市第3版」 (掛川市地域教材研究委員会)  
「この人に学びたいー掛川の偉人ものがたりー」 (掛川市教育委員会) 掛川市人づくり推進委員会 編  
「輝く静岡の先人」 (静岡県) 静岡県県民部文化学術局文化政策室 編  
「心のスイッチ」 (掛川商工会議所) 掛川商工会議所交流型産業創造会議 編

## ■参考文献2 (この本を作成するにあたって参考にした本)

- 「二宮金次郎の一生」 (栄光出版社) 三戸岡道夫  
「冀北の人岡田良一郎」 (栄光出版社) 三戸岡道夫  
「二宮金次郎から学んだ 情熱の経営」 (栄光出版社) 三戸岡道夫  
「よみがえる二宮金次郎」 (清文社) 榛村純一 編著  
「冀北学舎」 (大日本報徳社) 堀内 良  
「評伝 二宮金次郎」 (致知出版社) 童門冬二  
「小説 二宮金次郎」 (学陽書房) 童門冬二  
「小説 二宮金次郎全一冊」 (集英社文庫) 童門冬二  
「入山瀬報徳社百年史」 (社団法人入山瀬報徳社) 青野英也  
「大学・中庸」 (朝日新聞社) 鳥田虔次  
「最強の経営コンサルタント 二宮金次郎の教え」 (かんき出版) 松井健一  
「二宮尊徳の生涯と業績」 (幻冬舎ルネッサンス) 大貫 章  
「二宮金次郎とその弟子たち」 (夢工房) 宇津木三郎  
「第14回報徳サミット報告書」 (彩光堂) 掛川市教育委員会  
「二宮金次郎の仕事収蔵資料解説」 (小田原市尊徳記念館)  
「尊徳の道」 二宮尊徳資料館

## ■協力

公益社団法人 大日本報徳社

■監修者 作家 三戸岡道夫

■執筆委員

委員長	掛川市立原田小学校校長(平成22・23年度)	金原義明
副委員長	掛川市立原谷小学校教頭(平成22・23年度)	鳥居弘昭
副委員長	掛川市立日坂小学校教頭(平成22・23年度)	寺田弘
委員	掛川市立東山口小学校(平成22・23年度)	後藤英樹
	掛川市立西山口小学校(平成22・23年度)	浅井真木子
	掛川市立大坂小学校(平成22・23年度)	岡本慎也
	掛川市立上内田小学校(平成22年度)	前島真由美
	掛川市立中小学校(平成22年度)	杉山好美
挿絵	漫画家	杉山武志

事務局	掛川市教育委員会教育長	杉浦靖彦
	掛川市教育委員会教育次長(平成22年度)	深川喜春
	掛川市教育委員会教育次長(平成23年度)	竹原照彦
	掛川市教育委員会学校教育課長	青野雅和
	掛川市教育委員会学校教育課指導主事	三輪裕子
	掛川市教育委員会学校教育課指導主事	後藤克巳

改訂版事務局	掛川市教育委員会教育長	浅井正人
	掛川市教育委員会教育次長	平出行良
	掛川市教育委員会学校教育課長	佐藤嘉晃
	掛川市教育委員会学校教育課指導主事	澤崎忍

なるほど なっとく 金次郎さん

初版 昭和63年 3月31日発行「心のともしび」  
第二版 平成13年 3月31日発行「心のともしび」  
第三版 平成23年 9月30日発行「なるほど なっとく 金次郎さん」  
改訂版 平成25年11月22日発行「なるほど なっとく 金次郎さん」

発行者 掛川市教育委員会  
掛川市長谷一丁目1番地の1  
電話0537-21-1156

印刷所 (株)アビサレ

掛川市立

小学校  
中学校

名前